

2021 年 2 月 12 日

## 2021 年 1 月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

### <印刷用紙 A>

平判は出版社向けや学参テキスト関連が堅調に推移したものの、緊急事態宣言の影響を受け、その他物件で目立った大口物件が少なく前年を下回った。

巻取は緊急事態宣言の影響が大きく、特にチラシ、金融関連が低調に推移し、前年を大幅に下回った。  
（前年比 平判 91.5% 巻取 74.8%）

再生紙平判は官公庁関連での受注減が続いており前年を大幅に下回った。巻取は大口物件の受注があり、わずかではあるが前年を上回った。

（前年比 再生上質平判 67.1% 再生上質巻取 101.8% 再生上質計 75.9%）  
（前年比 印刷用紙 A 88.0%）

### <A2 コート>

金融、生損保、官公庁向けで一部新規案件の動きがあったが、部数の減少が大きく、また緊急事態宣言発出以降、各種イベントの中止、延期等で印刷物案件全般の需要が大きく減少した。

グロス、マット、再生の巻取は出版関連が好調で前年を上回ったが、全体では前年を下回った。  
（前年比 平判 78.1% 巻取 115.0% 全体 84.6%）

### <A3 コート>

学習塾、食品スーパー、家電量販店、ドラッグストアでチラシの動きがあったが、継続的な紙離れとコロナ禍の影響により前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 51.1% 巻取 92.0% 全体 73.3%）

### <ノーカーボン紙>

平判は金融関連、一般の帳票関連の動きが弱く前年を下回った。

巻取は前年の生損保の特需案件の落ち込みが大きく、コロナ禍の自粛影響もあり前年を大幅に下回った。  
（前年比 平判 92.6% 巻取 82.6%）

### <上質フォーム>

緊急事態宣言後の GoTo トラベル停止の影響もあり、年末から好調だった動きが急速に弱まり、生損保、金融、官庁関連の動きも冷え込み前年を大幅に下回った。

（前年比 79.6%）

#### <包装用紙>

特殊両更は生保関連向け封筒で一部動きが有り回復傾向が見られたが、昨年の落ち込みを僅かに回復するに留まった

(前年比 108.6%)

軽包装は製本会社向け雑包装用途とその他包装用途で、昨年の落ち込みから多少の回復傾向が見られたものの、昨年とほぼ同様の動きに留まった。

(前年比 104.2%)

片艶晒は DM など封筒関連に一部動きはあるが、百貨店、ショッピングモールの入店客数の減少により手提げ袋等の動きは悪く、前年並みに留まった。

(前年比 100.2%)

両更晒は金融証券や官公庁の封筒の動きが好調で昨年を上回った。

(前年比 115.9%)

色クラフトは事務用封筒の出荷が引き続き低調なままで前年を下回った。

(前年比 98.0%)

純白ロールは GoTo トラベル停止の影響により、土産品の包装紙の更なる減少で前年を大きく下回った。

(前年比 78.1%)

包装紙全体では 105.1%と前年を上回った。

#### <板紙>

コートボールは巣ごもり需要もあり食品、菓子類は安定するが日用品、雑貨類が軒並み低調で前年を大幅に下回った。

高板はトレーディングカードに動きが見られ前年並みも、特板は化粧品、販促関連が低調で前年を下回った。

チップボール、出版は依然堅調でパズル、ボードゲーム、カードゲームに動きがあったものの土産品向けのパッケージは低調であった。

GoTo 事業の停止やインバウンド需要の減少が影響し板紙全体としては前年を下回った。

(前年比 92.1%)